

会 議 録

会議名	第14回まちづくり委員会		
開催日時	平成21年3月26日(木) 午後7時00分～9時00分		
場 所	消防署小会議室		
出席者 (敬称略)	(委員) 垣内勝司、根橋久子、遠藤清文、倉田英勇、牛丸喜美子 三堀善業、原美子、小澤一智、赤羽武栄、山寺恭子、中谷一美 (町) 宮原(修)、宮原(利)、翠川	出席人数	
		委 員	11人
欠席者 (敬称略)	(委員) 熊谷久司、小林代治	町	3人
		計	14人
会議次第	1. 開 会 2. 委員長あいさつ 3. 配布資料の確認 4. 協議事項 (1) 手引き書について 5. その他 6. 閉会		
資 料	(当日配布資料)・手引き書案		
会議結果	○手引き書作成の検討をしました。 ○次回委員会 平成21年4月22日(水) 午後7時00分～		
発言者	発言の内容		
副委員長	開会		
委員長	パンフレット作成もあとわずかというところで、町の人事異動があり事務局の1名が異動されるという事になりました。人事についてはとやかく言うべきではないのですが、協働のまちづくりを重視するという考えからはここまでコミュニケーションもとれてやってきたので残念です。		
	協議事項		
委員長	前回の協議内容を反映したものをお手元に配布していただきました。まちづくり政策課は今回の定額給付金の担当という事で、資料が当日配布になってしまいましたが、ご了承ください。 資料をみてお気づきの点がありましたらご意見をお願いします。		
委員長	まず⑤の部分のご協議をお願いします。出した物についてはこだわりませんので、対応窓口の部署を表形式で載せた方が良いのではという様な意見がありましたらお願いします。		
A委員	問い合わせ先はまちづくり政策課だけというように決まっていたか？		
事務局	まだどこを載せるのかは決まっていませんでした。		

B委員	役場の2階という表現はいかがでしょうか。
事務局	今のところは2階にあります、何ともいえません。名前も企画財政課からまちづくり政策課に変わったように変更の可能性もあります。 当面はこのままで良いとは思いますが。
C委員	わかりやすくするには2階と入れておけばよいと思います。 そうでないと、一般の方にはなかなか分からないと思います。
委員長	パンフレットの字体は統一した方が見やすいと思います。また、丸ゴシックにした方が柔らかい表現で良いとは思いますが。
A委員	協働に関わっている教育委員会やボランティアセンターを⑤に入れた方が、それぞれの活動の中でこのパンフレットを活用できると思いますがいかがでしょうか。
C委員	⑤のイラスト等の配置や大きさを整理すれば何団体か載せられると思います。
委員長	それでは、表示はボランティアセンターと社協、教育委員会も載せましょう。 順序は、まちづくり政策課、ボランティアセンター、社協、教育委員会、という順序で載せたいと思います。
D委員	相談しやすい順序を考えると、個人でも団体でも相談に行きやすいボランティアセンターを一番上に載せた方がよいと思います。次いで、社協、教育委員会、まちづくり政策課としてはいかがでしょうか。 掲載内容としては、TEL・FAXやHP・開館時間を載せられれば良いとは思いますが。
A委員	横須賀の手引き書を参考にこんな時にという部分を載せたらいかがでしょうか。
委員長	それでは、内容はTEL・FAXで順序はボランティアセンター、社協、教育委員会、まちづくり政策課とします。 こんな時にという部分はいかがいたしましょうか。
	協議
委員長	ボランティアセンターは「ボランティアについて知りたい」というような位で考えます。 最後にそれ以外の分からない事はという事でまちづくり政策課とします。
D委員	実際にどのような時にどこに問い合わせが良いかわからないので、④の事例にどこで担当しているという事を載せてはどうでしょうか。
E委員	私も同意見でそれぞれの活動をどこで行っているかを示せば良いと思います。
委員長	スペースの問題もあるので、すべて網羅する事は出来ないと思います。 1行か2行が限度だと思いますので、どうしたらよいでしょうか。

F 委員	話は少し違うと思いますが、羽北の道路問題の経過はどういう経過でしょうか。このような実際の具体例を挙げればとても参考になるとと思いますが。 羽北はどのような経過なのでしょう。
事務局	昔は行政がお願いしたが、そのような団体はできなかった。時代が変わって、行政が関わって行く形にするために地元で立ち上げ、それに伊那建、辰野町が関わって行ったという経過だと思います。
委員長	はじめは153号線の問題から発したと思います。
事務局	153号線の問題も含めて、伊那方面からの大きな道が出来ている中で、伊那建からの声掛けでスタートしたというように解釈しています。
F 委員	どこの団体を掲載するかは、ねらいをどこにするかで変わってしまうと思いますが
事務局	今回のパンフレットは、一般の方に広く目に触れてもらって、いろいろな形の協働があるという事を知ってもらうのがねらいだったと思います。目的からすると、大きい事業だけにこだわらず、広く協働を紹介できる方向で考えて頂きたいと思います。こんな時というのは④の周りをうまく利用すればスペースの少ない⑤でなくても表現できると思いますがいかがでしょうか。
委員長	100%すべてを載せる事は出来ないの、注目されている様な事例を紹介できればと思います。写真があるかどうかにもよりますが、なるべく分かりやすい写真を使って行ければ良いと思います。
D 委員	各団体が行った事業について、補助金等が出ているものがあれば載せた方が、他団体が活動したい時に役に立つと思いますが。
委員長	支援金や補助金等に限定しないほうが良いのではないのでしょうか。
A 委員	可能であるならば「どこの団体で行いました」というような文章をつけられれば見た人は分かりやすいのではないのでしょうか。 具体的などころまではスペース的に入らないので、簡単な内容で良いと思います。
委員長	詳しい内容はそれぞれに問い合わせただけが良いと思います。
G 委員	いろいろな協働の形が文字で流れてしまうので、工夫できればよいのですが。
A 委員	それでは、④で工夫をするという事で、⑤には「こんな時には」という部分は載せないという事で良いですか。
委員長	それぞれの分野で行っている協働の活動は幅が広く、ひとつに絞るのは難しいのではないのでしょうか。なので、連絡先を載せるくらいでいかがでしょうか。
C 委員	具体的な部分が必要ということなら、手引き書などのしっかりした物を作らなければならぬと思います。このスペースでは難しい。

B委員	④で写真を選定した際に、簡単な説明を載せる程度が広く周知をするという目的からすれば良いと思います。
委員長	それでは事務局で写真を用意できますか。
事務局	協働事業は多数の団体で幅広く行っているのですが、すべての写真が役場にあるわけではありません。この委員会の皆様も多くの活動に参加されていると思いますので、出来るだけご協力をいただいて、多くの生きた写真を集めたいと思っていますのでよろしくお願いします。
G委員	学校支援と男のなごみは教育委員会なので探してみます。
A委員	継続があやふやな事業はなるべく避けた方が良いと思います。 学校の参加について、辰高のチェリドラが良いと思います。
C委員	皆さんが関係している活動のいろいろの写真をなるべく集めて、多く持ち寄ってその中から選ぶというのが一番良いのではないのでしょうか。
委員長	それでは次回、出来るだけ多くの写真をお持ちいただき、バラエティに富んだ中から選定していきたいと思っていますのでよろしくお願いします。
事務局	事務局退任あいさつ
委員長	今回は、4月22日（水）午後7時からお願いします。
副委員長	閉会